

両丹支部定時制通信制事務局

主任理事 松本 朗

網野高等学校間人分校

《総括》

平成30年度は京都府で近畿高等学校定時制通信制体育大会が開催されました。素晴らしい会場で、京都府代表選手並びに各府県の代表選手みなさんが、持てる力を出し切れた良い大会になり大変うれしく思います。大会に関わられた役員、生徒みなさんに心からお礼申し上げます。

また、両丹定時制通信制の高体連運営に対しましても、多くの皆様の御支援、御協力をいただき年間行事を終了することができました。

9月の両丹総体では昨年度と同様にソフトバレーボール、卓球、バドミントンの3種目を開催し、熱戦が繰り広げられました。

昨年度、1月に開催されたバスケットボール冬季大会に両丹地区から、東舞鶴高校・網野高校から男子1チームずつの計2チームが参加しました。

今年度は全国大会府予選に出場出来ればと願っていたところ、東舞鶴高校浮島分校が予選に参加し、好ゲームを見せてくれました。

近年チーム種目が成立しなかった中、両丹支部定時制通信制高体連として明るいニュースとなりました。

主な大会の成績または出場状況は以下の通りです。

夏の全国高等学校定時制通信制体育大会には、両丹地区の高校からは3競技（陸上競技・バドミントン・卓球）4校延べ11名と昨年より1競技、6名と出場人数で大幅な減少となりました。

全国大会の入賞は、陸上競技男子は宮津高校の前野孝太が円盤投げ3位、網野高校の平井駆が4×100mリレー京都選抜で5位と良い成績を残しました。

他の競技や種目では1・2回戦の突破がなかなか難しい状況でしたが京都代表としてしっかり戦ってくれました。

9月には第69回両丹高等学校定時制通信制総合体育大会が開催されました。実施種目は室内種目のバドミントン、卓球、そして実施3年目のソフトバレーボール3種目で実施しました。

実施状況はソフトバレーボール（予選リーグの後決勝）男女混合10チームのエントリー、卓球（個人シングル・トーナメント戦）男子35名、女子15名のエントリー、バドミントン（団体・トーナメント戦）男子15チーム、女子11チームのエントリーがありました。専門部で試合方法を工夫していただき、多くの生徒が楽しくいきいきと競技ができました。

試合結果は下記の一覧表です。

《大会結果》

第69回両丹高等学校定時制通信制総合体育大会

期 日：平成30年9月15日（土）

会 場：舞鶴文化公園体育館

種 目：ソフトバレーボール・卓球・バドミントン

成績一覧

種目	順位	優勝	準優勝	3位	3位
		ソフトバレーボール	男女	綾部高校 1	宮津高校 1
卓球	男子	山口駿太郎 (綾部)	西村浩一 (網野)	野村和弘 (網野)	吉見彰悟 (福知山)
	女子	臼井春香 (西舞鶴)	奥絵里奈 (網野)	林玲奈 (福知山)	吉岡亜美 (網野)
バドミントン	男子	東舞鶴高校 1	京都共栄学園高校	網野高校 2	東舞鶴高校 2
	女子	京都共栄学園高校 1	福知山高校 7	福知山高校 3	網野高校 1

*文中の網野高校は間人分校、西舞鶴高校は通信制、東舞鶴高校は浮島分校、福知山高校は三和分校、宮津高校は伊根分校、綾部高校は東分校（夜間定時制）、共栄高校は京都共栄学園高校を示す。

10月28日・11月4日の日程で京都府において第54回近畿高等学校定時制通信制体育大会が開催されました。両丹地区からは3競技（バドミントン・陸上競技・ソフトテニス）に3校（東舞鶴高校・福知山高校・網野高校）が参加しました。

バドミントン男子では東舞鶴高校が団体3位に、女子では福知山高校がベスト8に進みました。個人では東舞鶴高校から男女各1名が参加し健闘しました。

陸上競技男子では網野高校の坂本皇明が800mで5位に入賞しました。

ソフトテニス男子では網野高校の2名が京都選抜で出場しました。

今年度は全国大会、近畿大会への両丹地区からの参加者が大きく減少しましたが、参加した選手の活躍には多くの生徒が大きな感動を得ることができました。

競技運営や引率等で御苦勞をいただいた先生方には深く感謝いたします。ありがとうございました。

来年度に向けましても、毎日の部活動に目標を持って取り組んでいる生徒や他校との交流を楽しみにしている生徒がおります。

そして、両丹定時制通信制部活動の活性化や各大会への参加選手の増加が両丹地区のみならず京都府の定時制通信制部活動の発展に繋がると考えますので、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。